

鳴子きずなの会〔まち“夢”工事部門〕活動視察

- 日 時：平成25年11月23日（土）9：00～10：00
平成26年 4月12日（土）9：30～10：30

- 場 所：名古屋市緑区鳴子北駅周辺及び鳴子コミュニティセンター周辺

【鳴子きずなの会について】

「鳴子きずなの会」は、地域住民同士の豊かな「絆」を深めて、お互いに支え合い・助け合い、誰もが自分らしく、安心して暮らし続けられる鳴子学区を育むことを目指して多彩な活動をしています。

今回のまちづくり活動助成では、鳴子きずなの花咲か事業～対話を育む“みんなのお庭”づくり～と題して、コミュニティガーデン（花壇）を鳴子池歩道沿いに新設、園芸ハウスを鳴子コミュニティセンターの敷地内に2カ所、建設しました。

また、鳴子コミュニティセンター玄関前には花植えマスを設置しました。

鳴子地域を花いっぱいにすることで、地域一帯の風景の色合いと豊かな潤いをもたせ、種から花を育てることはひとづくり・輪づくりの促進と考え地域住民の絆を深めることを目指しています。

【活動の様子】

- VOL.1：「コミュニティガーデン」完成セレモニー 平成25年11月23日（土）9：00～

秋も深まるこの日、地下鉄鳴子北駅にある鳴子池歩道沿いの花壇の完成セレモニーがありました。

セレモニーの終了後、参加者全員で、完成した花壇に花苗を植えました。花苗は、鳴子きずなの会が、種から育てたものです。



↑笑顔のテープカット



↑完成した花壇



←完成した花壇にみんなで花植えする様子

→花植え後に立札を立てました!!



●VOL. 2 「簡易園芸ハウス」竣工セレモニー 平成26年 4月12日(土) 9:30~

陽射しも暖かくなり、初夏の気配も感じられる中、鳴子コミュニティセンター前にて、「簡易園芸ハウス」の竣工セレモニーが行われました。



簡易園芸ハウスの完成を祝い、ハウスに掛けたリボンを参加したみんなでほどもきました。



中の様子
種から育てます

↑鳴子コミュニティセンターに建設された2つの簡易園芸ハウス↑
ここで種から花を育てます。



種植えの体験をする参加者の様子

メンバーによる種植えの実演のあと参加者が種植え体験をしました。
想像以上に細かい作業に体験者から驚きの声があがっていました。



「簡易園芸ハウス」竣工セレモニーのあと、11月に完成した鳴子池歩道沿いのコミュニティガーデンに立ち寄りました。たくさんのカラフルな花々が花壇に咲き誇っていました。

これからも、『花いっぱい』の豊かなまちづくりが進んでいくことを期待しています。

鳴子北駅周辺の花壇の様子



みるくの感想

鳴子北駅から南に向かうとすぐに鳴子池が左手側にあります。池を背にした歩道上で花壇の完成式典が開かれました。式典の後に参加者みんなで花苗を植えました。当たり前のことかもしれませんが、ホウキとチリ取りも用意されており、本当に細かいところにも心配りが行き届いていて、心温まる思いでした。多くの方がこの道を行き来します。きれいなお花を見て、そしてそれがまち全体に広がり、美しく誇れるまちづくりにつながることを期待できると思いました。



PECoの感想

鳴子池歩道沿いのコミュニティガーデンの11月と4月の様子から、成長ぶりがうかがえます。鳴子きずなの会の会員の日々の活動が生み出した成果が感じられました。

会員同士のつながりだけでなく、他団体から花の育て方のノウハウを教えてもらうなど、団体同士でも連携して活動しており、花を育て、人を育て、地域を育て、輪をつくることを上手に実施されていると思います。次につながるよう更なる発展を期待しています。



ぴよんちゃんの感想

竣工式のセレモニーを視察し、種植え体験をしました。

思った以上に細かく慎重な作業にメンバーの方々の大変さが偲ばれ、慈しみ育てた花でまちをいっぱいになりたいという志が伝わってきました。

帰りに立ち寄った鳴子北駅の花壇にはたくさんの綺麗な花がいっぱいで、メンバーの思いが花開いているのを感じました。これからも花いっぱいの豊かなまちづくりを楽しみにしています。